



生駒高原より初冠雪の韓国岳を望む 『霧島の四季』黒木親敏写真集より

立志鍛練

宮崎県立小林高等学校
(宮崎県立小林高等女学校)
宮崎県立小林中学校
同窓会
(発行責任者)
石原潤二郎
(事務局)
同窓会だより編集委員会
〒886-8505 小林市大字
真方124(小林高等学校内)
TEL(0984)23-4164

2007同窓会 36回生・18回生集う!!

小林高等学校同窓会2007は8月11日、小林市のウェディングホール天守閣で開催され300名が参集した。

同窓会に先だつて開催された総会では石原潤二郎会長が挨拶。来賓代表として齋藤薫校長が「来年度から通学区が撤廃され、どこからでもどの学校へも通学できる様になるが、西諸の中心校として増々努力していく」と挨拶された。また桜萩会の梅田繁代さん、高千穂会の大山次男会長、福小会の古川哲朗会長、熊本小会会の八重尾徳之会長ら来賓紹介も行なわれた。総会では、現役員全員留任など諸議案が満場の拍手で承認された。

本年度幹事学年は昭和59年度卒の第36回生で弓削恵一実行委員長を中心に、最近できた小林高吹奏楽部の演奏など工夫を凝らした懇親会となった。

11/4 県大会アベック優勝

男子 2時間7分47秒 ※大会タイ

女子 1時間9分52秒 ※大会新



平成19年度・同窓会
【高千穂会総会並びに懇親会】
日時：平成19年12月1日(土) 正午
場所：ニューコミュニケーション南大使館



昭和59年・第36回卒

小林高等学校同窓会

平成19年8月11日(土)ウェディングホール天守閣にて、同窓会を盛大に開催することが出来ました。また、小林高等学校吹奏楽部の皆様に華を添えていただき、感謝申し上げます。
同窓会開催に当り、皆様方より頂きました、ご支援・御協力に深く感謝申し上げます。

第36回卒業(S59卒)
実行委員会一同

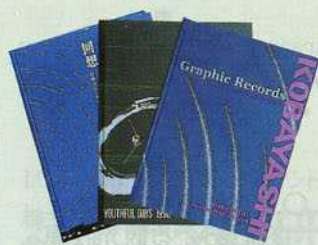
あおい空 あおい海 みどりの山

すきです ミヤザキ

株式会社 坂下組

代表取締役社長 坂下利博 (高19回)
代表取締役会長 坂下利行 (旧11回)
専務取締役 坂下孝二 (高24回)

本店 宮崎県小林市大字細野391番地1
電話(0984)23-3333(代表)
支店営業所 宮崎、鹿児島、えびの、熊本、福岡、日向、串間



高1回生より
卒業アルバム制作

ふみやま写真館

代表取締役社長 林山秀幸 (中20回卒)

宮崎県小林市真方坂元
TEL0984-23-5500(代表)

朝の清掃活動10年目 男女バスケット部



全国レベルで活躍している男女バスケット部は、毎朝校庭の清掃活動をしている。土・日・祭日も関係なく、雨の日でも雪の降る日でも毎朝の清掃をやり続けて10年目になるという。

学校の時間割りでは、清掃は昼休み後に設けられているので、本来なら午後から翌日の午前中にかけて落ちた木の枝や葉、

紙くずなどは、昼の清掃まで放置されることになる。しかし、部員達による活動のお陰で校庭はいつもきれいで、気持ちが良い。

清掃活動が始まったのは10年前。当時から女子バスケット部の指導をしている顧問の西田次良先生によれば「自分達は、高校の先輩方や地域の方々から支えられ、応援されている。感謝の気持ちを清掃活動という形で表現したい。また、雨の日でも木枯らしの吹く寒

い日でも毎日続けることである。」という。生徒達にとっては、始業前の朝の15分は貴重な時間だ。しかし、その貴重な時間を学校の清掃活動に当て続けていることと強い精神力が培われている。だから遠征先でも宿泊先のホテルの清掃を行い、基本的な生活を崩さない。

こんな地道な朝の清掃活動の中にも、小林高校バスケット部の強さの秘密はある。



大会に出場するつもりだったので、3位は悔しかった」と語っていた。硬式テニス部が部昇格後直ぐに県大会3位の実績を残せたことは快挙である。たとえ中学時代に九州大会で優勝する実力をもっていたとしても、部や練習場が無い所で技術や体力を向上することの難しさは想像に難くない。目立たないけれども小林高校にはこんなに素晴らしい生徒達がいることに改めて感心した。

顧問が赴任してきた。その2人の指導で、「とにかく毎日部活をしよう」という目標を立てて取り組んだ結果、吹奏楽部はすっかり変わった。土曜も日曜も校内から吹奏楽の音色が聞こえない日がない。部室だけではなく、通路や校舎の犬走りなど

いろいろな場所で楽器を演奏している部員を見かける。3年目の今年、遂に宮崎県吹奏楽コンクールBパートで念願の金賞に相当する優秀賞を受賞し、南九州吹奏楽コンテストに出場し、優良賞を勝ち取った。昨年の同コンクールは銅賞(参

加した高校は最低でもこれ)で悔しい思いをしただけに、今回は努力が実って嬉しい受賞になった。

紙くずなどは、昼の清掃まで放置されることになる。しかし、部員達による活動のお陰で校庭はいつもきれいで、気持ちが良い。

彼女が写真に興味をもち始めたのは中学3年生の時。「空が大好きで、その瞬間を写真に残したい」と思ったのがきっかけだと語ってくれた。中学校には写真部はなかったが、小林高校には写真部があることを知り、進

学したら写真部に入ることと決めていたという。初めの頃は自宅のカメラを使って写真を撮っていたが、自分のカメラが欲しくなり、お金を少しずつ貯め始めたとのこと。今年4月に親から一眼レフのカメラを買ってもらって、一段と写真に熱がこもるようになった。

受賞作品「吠える男」は、秋桜祭の体育の部で、団長の表情を捉えた作品である。自分の出番以外の時には、カメラを持って撮影に専念したそう。優勝に賭ける団長があらん限りの声を張り上げている姿を上手く捉えている。



5月に行われた男子バスケット部のレッドフェニックスカップでの演奏

で楽器を演奏している部員を見かける。3年目の今年、遂に宮崎県吹奏楽コンクールBパートで念願の金賞に相当する優秀賞を受賞し、南九州吹奏楽コンテストに出場し、優良賞を勝ち取った。昨年の同コンクールは銅賞(参

加した高校は最低でもこれ)で悔しい思いをしただけに、今回は努力が実って嬉しい受賞になった。

現在3年生の上谷紀子さん、渡邊志麻さん、鮫島成美さんは、いずれも小林中学校出身で一緒に硬式テニスをしてきた

仲間である。中学校時代は、九州大会でも団体戦で優勝する活躍をした。入学当時の小林高校には、軟式テニス部しかなかった。3人は「硬式テニス」がしたいの一心で顧問を探し、硬式テニス同好会を創り、ゼロからのスタートだった。

2年生ながら写真部の部長を務める遠目塚咲(飯野中出身)さんは、先日行われた宮崎県高校総合文化祭の写真の部で見事金賞を受賞し、来年の全国高校総合文化祭への出場権を得た。出品数約230のうち金賞はたった3作品にしか与えられない価値ある賞となった。

「吠える男」写真の部金賞受賞 全国大会へ!

同好会は部とは違い、かなりのハンディキャップがある。校庭のテニスコートは1年生の時には平日は週1回しか使用できず、残り4回はもっぱら走るのが練習だったという。土・日になつてようやく十三塚の総合運動公園テニス場で思い切りまともな練習をすることができたという。その後、1年に1日ずつ練習が増え、週3日使えるようになる条件が整ってきた。

また、同好会には、生徒会・学校からの予算は全くなく、校外のコート使用料も自分達で支払わなければならない。また、テニス連盟登録料、大会参加費、交通費、宿泊費などもすべて個人負担である。連休や夏休み・冬休みなどの長期休業には定期的な練習試合や合宿を重ね、多くの公式試合に出場し、部活動と同様の運動量をこなしてきた。2年間余のたゆまない努力が実り、5月の生徒

吹奏楽部 催しに引つ張りダコ 県コンクールでも優秀賞!

顧問が赴任してきた。その2人の指導で、「とにかく毎日部活をしよう」という目標を立てて取り組んだ結果、吹奏楽部はすっかり変わった。土曜も日曜も校内から吹奏楽の音色が聞こえない日がない。部室だけではなく、通路や校舎の犬走りなど

いろいろな場所で楽器を演奏している部員を見かける。3年目の今年、遂に宮崎県吹奏楽コンクールBパートで念願の金賞に相当する優秀賞を受賞し、南九州吹奏楽コンテストに出場し、優良賞を勝ち取った。昨年の同コンクールは銅賞(参

加した高校は最低でもこれ)で悔しい思いをしただけに、今回は努力が実って嬉しい受賞になった。

硬式テニス

部昇格1年目で県3位!

「吠える男」写真の部金賞受賞 全国大会へ!

大会に出場するつもりだったので、3位は悔しかった」と語っていた。硬式テニス部が部昇格後直ぐに県大会3位の実績を残せたことは快挙である。たとえ中学時代に九州大会で優勝する実力をもっていたとしても、部や練習場が無い所で技術や体力を向上することの難しさは想像に難くない。目立たないけれども小林高校にはこんなに素晴らしい生徒達がいることに改めて感心した。

「吠える男」写真の部金賞受賞 全国大会へ!

株式会社 前原経営総合研究所
前原公認会計士事務所
小林市大字細野356番地1
TEL.0984-22-5161 FAX.0984-22-5163

医療法人 健風会 横内科病院
院長 横 健一郎 (S41年卒) 小林高校学校医
TEL.0984-22-2819 FAX.0984-23-1661
ディサービスセンター **花みずま**
〒886-0007 宮崎県小林市大字真方242番地

コスモス牧場
○大自然の中で動物とふれあえる観光牧場
○すべったのしいスーパースライダー
○乗って気分爽快ポニーと大型馬乗馬
○牧場自慢のおいしいソフトクリーム
○お得な回数券発売中
TEL.0984-24-1270

立山整形外科医院
院長 立山 洋司
小林市大字細野1777-1(小林文化会館東)
TEL.2211717 FAX.2211718

胃腸科・内科・外科
堀胃腸科外科医院
院長 堀 英晴 (S33年卒10回生)
サザンコスモス会
〒886-0004 小林市大字細野436-10
TEL.(0984)23-3988 FAX.(0984)23-6578

桜萩会だより

第50号

大成功の第32回桜萩会まつり

去る6月2日(土曜日)に東京九段の「アルカ

ディア市ヶ谷」にて第32回桜萩会まつりが開催

された。当日は137名の仲間

が集い、久しぶりの旧交を温め合いました。

前半の総会では、会長挨拶に続き、小林高校や同窓会の来賓の方々の挨拶。その後、アトラクションとして高校26回卒の椎谷哲夫さん(中日新聞東京本社)が

「取材こぼれ話」と題し、宮内庁・警察庁・運輸省等での記者クラブ生活等を振り返り、真面目で面白く、おかしきピリッとした話を披露。一同納得したり笑ったりの大好評でした。

後半の懇親会は、テーブルを干支(えと)別に分けての立食パーティー。3万円の食事券や焼酎等が当たる抽選会や故郷物産の即売コーナーもあり大賑わいでした。

参加最高齢者は、旧制中学第1回卒業生の丸岡眞

幸さん101歳。毎年参加されていますが、今年も元気に乾杯の音頭をとられ、校歌斉唱でも大きな声で健在振りを示されました。

会場隣の広間ではたまたま同じ宮崎の富島中・高校同窓会が行われており、富島高校出身の歌手が桜萩会の会場に飛び入り参加で一曲披露のハプニングもありました。

今回の桜萩会まつりは、例年以上に素晴らしく盛り上がり大成功でした。

運営は高校32回卒業生の皆さんでしたが、実にまとまりがあり準備も万全で、同期のみならず多く数参加され、先輩諸氏は感服していました。32回卒業生の皆さん、本当にご苦勞様でした。

(会報部)



運営担当の高32回卒の皆さん

会長挨拶に続き、小林高校や同窓会の来賓の方々の挨拶。その後、アトラクションとして高校26回卒の椎谷哲夫さん(中日新聞東京本社)が



丸岡さん(旧中1回卒)



椎谷さん(高26回卒)

今、宮崎は東国原知事の就任で注目され、折に触れ郷土の情報が飛び込んで来るようになりました。しかし、故郷に帰った時、目にするのは少し寂しくなった商店街と、郊外に増えた遊興施設やクレジット会社のATM。進む高齢化、人材の流出、厳しい財政。私たち桜萩会でも、自分たちを育ててくれた故郷を「どげんかせんといかん」と思いつつ、何かお手伝いできないか模索しています。

桜萩会ホームページに、故郷の情報も盛り込んで、関東のメンバーへの情報発信源にしたいと考えています。そんな想いで、今回のホームページ作成に携わった次第です。橋口前桜萩会会長が独

力で立ち上げられたホームページを土台にしつつ、新たにホームページ委員会を立ち上げ、コンテンツの充実に取り組みんでいます。

宮崎県人は自分を表現するのが下手だといわれますが、このホームページを通じて関東在住の桜萩会の皆さんが気軽に西諸地方の話題に触れ、関東での親睦の場としてお使いいただければ幸いです。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。



丸岡さん(旧中1回卒)

今、宮崎は東国原知事の就任で注目され、折に触れ郷土の情報が飛び込んで来るようになりました。しかし、故郷に帰った時、目にするのは少し寂しくなった商店街と、郊外に増えた遊興施設やクレジット会社のATM。進む高齢化、人材の流出、厳しい財政。私たち桜萩会でも、自分たちを育ててくれた故郷を「どげんかせんといかん」と思いつつ、何かお手伝いできないか模索しています。

桜萩会ホームページに、故郷の情報も盛り込んで、関東のメンバーへの情報発信源にしたいと考えています。そんな想いで、今回のホームページ作成に携わった次第です。橋口前桜萩会会長が独

力で立ち上げられたホームページを土台にしつつ、新たにホームページ委員会を立ち上げ、コンテンツの充実に取り組みんでいます。

宮崎県人は自分を表現するのが下手だといわれますが、このホームページを通じて関東在住の桜萩会の皆さんが気軽に西諸地方の話題に触れ、関東での親睦の場としてお使いいただければ幸いです。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。

桜萩会ホームページのリニューアルにあたって

吉村 経三 (昭和50年・高27回卒)



故郷小林を離れて三十年以上の月日が経ちました。都会生活が長くなり、めったに帰ることのない故郷ですが、たまに帰ると、いつも集まってくれる友達がいまも。霧島の山並みがあり、時間がゆったりと流れて心が落ち着きます。都会に居ると忘れがちな季節の移ろいを感じます。冬には雪

に覆われた霧島連山、春には霞がたなびき、夏にはひなもりの新緑に包まれ、秋には三ノ宮の紅葉が真っ赤に染まりました。関東にありながら、地元の方で気軽に話せる方々が集まる「桜萩会」は、そんな郷土のぬくもりを感じられる数少ない場所なのかもしれません。

今、宮崎は東国原知事の就任で注目され、折に触れ郷土の情報が飛び込んで来るようになりました。しかし、故郷に帰った時、目にするのは少し寂しくなった商店街と、郊外に増えた遊興施設やクレジット会社のATM。進む高齢化、人材の流出、厳しい財政。私たち桜萩会でも、自分たちを育ててくれた故郷を「どげんかせんといかん」と思いつつ、何かお手伝いできないか模索しています。

桜萩会ホームページに、故郷の情報も盛り込んで、関東のメンバーへの情報発信源にしたいと考えています。そんな想いで、今回のホームページ作成に携わった次第です。橋口前桜萩会会長が独

力で立ち上げられたホームページを土台にしつつ、新たにホームページ委員会を立ち上げ、コンテンツの充実に取り組みんでいます。

宮崎県人は自分を表現するのが下手だといわれますが、このホームページを通じて関東在住の桜萩会の皆さんが気軽に西諸地方の話題に触れ、関東での親睦の場としてお使いいただければ幸いです。

さらに今後は、地元や全国各地のOBの方々と自由に交流出来るブログ(日記風掲示板)や、故郷の観光情報なども盛り込めればと考えております。皆様のご意見やご協力もよろしくお願ひ申し上げます。

関東地区同窓会 (発行責任者) 窪谷 治 (事務局) 丸山 幸秀 〒108-0074 港区高輪2-1-11-421 ☎03-3280-1378

郊外から都心まで

歩こう会代表

盛 永 洋 (昭和47年・高24回卒)

歩こう会の世話役をしている盛永と申します。これまで100回の歩こう会を企画・実行された永迫博司さん(高10回卒)からバトンを受けて101回・103回目を実施しました。



第102回 高尾山ハイキング

101回は奥多摩の青梅市にある御岳山ハイキングを7月28日に実施し、19名が参加しました。夕方からは、御岳駅近くに在住の吉村繁さん(高23回卒)のご好意に甘え、吉村さん宅で宴会となり、皆で冷や汁を作ったり大いに盛り上がりました。

102回目は10月6日(土)に東京郊外にある標高599メートルの高尾山へのハイキングを企画しました。素晴らしい秋晴れの朝、高尾山口に11名が集合。三連休の初日でかなりの人数でした。全員リフトを使うことなく、やや急な坂道(1号路3.8km)を登り始めました。途中、1260年前に開山したと伝えられる高尾山薬王院を通り、12時30分に頂上に到着。頂上にある

売店でビールを仕入れて皆で乾杯し、富士山を見ながら円座になりランチタイム。小一時間ほど和気あいあいの後、下りは稲荷山コース3.1kmの山道です。予定どおり午後3時に全員無事に帰着しました。高尾山は日本そばが旨いと言うので、何人かで二次会を兼ねてそばを美味しくいただきました。天気も歩きも食事も満足の日でした。

なお、103回目は去る10月20日(土)に東京都心の葛西臨海公園を18名の参加で歩きました。

今後も季節感の味わえる郊外、時にはハイキングや軽い山登りのなものも交えながら、いろいろな企画を練りたいと思います。皆さまからの積極的なご意見や、歩こう会への参加、よろしくお願ひいたします。



第101 御岳山ハイキング・御岳駅近くの吉村さん(高23回卒)宅にて



健康食品・自然化粧品・健康機器
ライフメイト株式会社
代表取締役 中島 祥行
〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目1-18
赤坂伊東ビル3F
FAX 03(3400)5540
TEL 03(3400)5541

詩吟 (漢詩・和歌・短歌・新体詩)
(財)日本吟詠詩舞振興会 正会員
東芝レコード吟詠会 正会員
旦早流吟詠会
宗家 後藤旦早 (初雄・高9回卒)
本部 横浜市旭区上白根2-1-20
電話 045-953-9771
ホームページ www.tansou.com
Eメール gotou@tansou.com

INTERNET NET VISION
I.C.Tソリューションコンサルタント
株式会社 データ総研
会長 齋藤祐弘 (高4回、S27年卒)
〒331-0804 埼玉県さいたま市北区土呂町2-12-19
TEL.048-666-7881代
ホームページ http://www.data-souken.co.jp

代表取締役 温水 忠二
高7回(昭和30年卒)
〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目1-7
FAX 兼用 03(398)1842五
電話 03(397)1730

快環境づくりの店
創業39年の実績と信用を誇る
営業対象/一般住宅・店舗・病院
学校・オフィス・マンション
1F:カーテンコーナー
2F:リフォームコーナー
3F:多目的教室
専務取締役 有坂久美子 (昭32年・高9回卒)
〒331-0853 さいたま市大宮区上小町30-41
TEL.048(665)6582代
ホームページ開設しております。
http://www.jyoubu.co.jp
E-mail: jyoubu@wonder.ocn.ne.jp

高千穂会会報

関西地区同窓会
(編集委員代表)
石塚裕子
(事務局)
藤堂哲士
〒666-0116
川西市水明台3-2-46
☎072-792-3250

老後の楽しみ

中津 幸雄 (第12回卒)

私は六五才。今年の総務省の発表によると六五以上の人口は二七四四万人で日本総人口の二二%を占め高齢化が著実に進んでいる。

私達の世代は親の面倒を見る最後の世代で自立最後の最初の世代と言われています。これより二〇年の生活をいかに暮らす

大和うるわし

堀内 節子 (第14回卒)

早いもので奈良に住んで四十年を越えました。最近地球温暖化でどこも同じくらい暑くなりましただけ、以前は奈良は盆地なので夏は暑く、冬は底冷えがひどかったようです。奈良もえびの盆地で同じような気象なので体に合ったのかもわかりません。

何より嬉しいのは、まるで世界遺産の中で暮らしているみたいと近く有名無名の社寺仏閣があることです。また、供花の意味あいもあるでしょう。けとそれぞれ季節毎に花があり、何回行っても楽しいものです。絵、こころも詩の才能も全くないので、ただ写真に写して置くだけです。奈良はまた、遺跡の宝庫でもあり現在でも平城

月光族(ユエグアンズ)

岩元 文秀 (第20回卒)

故郷高原を離れて早40年の月日が流れようとしています。団塊の世代には2年程遅い年代ですが、最近気になったことを書いてみました。仕事柄、東南アジアへの出張が多くなり、最近、中国上海で耳にしたことです。テレビを見ていると(小生中国語は挨拶程度)最近の流行語で(月光族)と言う言葉が若者の間で流行していると言っていました。何んとなくレポーターの説明から解釈しますと、一ヶ月に稼いだお金はすべてその月に使いはたす、若者達を月光族と呼んでいるそう

高校時代を思う

佐世 かず子 (第20回卒)

小林高校を卒業して幾十年。もうすぐ還暦を迎える年齢になりました。さて、私の高校時代。大好きな座席は南の窓側。裾野を広げて雄大で美しい霧島山。授業中もついつい目を向けてしまうのでし

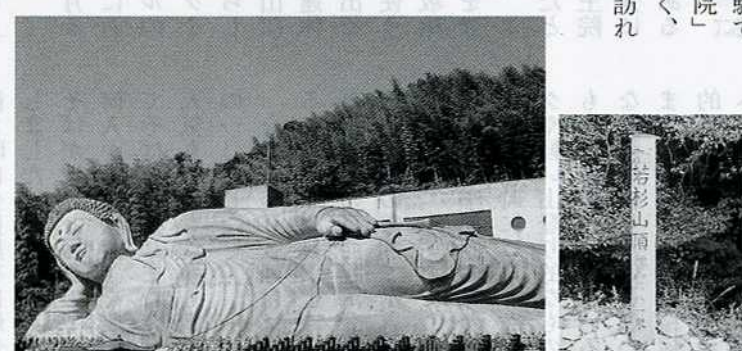


平成18年度高千穂会総会

福小会

福小山歩会

若杉山は篠栗町と須恵町の境界に位置し、篠栗四国霊場の八十八ヶ所の半数以上を有する名所である。篠栗線城戸南蔵院駅で下車一番所「南蔵院」の涅槃像はすばらしく、毎日多くの参拝客が訪れている。国道二〇一号線を下り筑前山手駅よりへんろ道を登って行くくと、篠栗四国八十三番「千手院」の大きな梵鐘が見える。若杉山山頂(六八一米)には無線中継所の鉄塔があり、木立に囲まれていて、展望は望めない。善人しか通れないと言われ「はさみ岩」を鎖につかまり乍ら



若杉山山頂

熊本地区同窓会

熊本地区同窓会だより

今年の春の叙勲で熊本の同窓会会員の澤田登氏(高校5回卒八代市在住)が長年にわたる保護司としての功績が認められ、瑞宝双光章の栄に浴されました。熊本の同窓会としては一昨年の清水巖氏(高校5回卒)瑞宝小綬章につぐ二人目の快挙です。私たちが小林高校同窓会熊本地区の者にとりましては大変な名誉なことであり、大きな励みと元気を戴きました。澤田氏の叙勲を祝う会は6月2日の熊本地区定期総会にて、叙勲の功績

を讃え記念品贈呈を行い祝賀いたしました。定期総会には本校同窓会小野宏文事務局長にもお越しいただき、本校の様子、今年の駅伝部を始め各部活の状況など興味あるお話をお聞きすることができました。又、今年の定期総会では、「我家の耐震診断」という演目で徳留幸成一級建築士(構造専門・高校9回卒・熊本市で一級建築士事務所主宰)に講話をいただき素晴らしい総会になりました。(坂下正満稿)

新国際都市「福岡」の賃貸マンション
お洒落な街「薬院」と学生が集う町「古門戸」にセキュリティが充実した単身者向け賃貸マンションが誕生しました。

ハウトン薬院 福岡市中央区薬院1-10-9
ハウトン古門戸 福岡市博多区古門戸町4-11

入居のお問い合わせ **株式会社スタック** まで
〒810-0041
福岡市中央区大名1-2-20-506
TEL092-731-0729 FAX092-724-6738

中江産業株式会社
代表取締役社長 中江康男 (S41年卒)
〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6 堺筋本町センタービル8F
TEL06-6271-5612(代表) FAX06-6271-5613

懐石料理 心庵
〒594-1154 和泉市松尾寺町1420
TEL0725-53-5531
株式会社 心庵
代表取締役 弓削幸治(高33回卒)

和献洋彩 にんにん
心斎橋店 大阪市北区天神橋4-4-2
心斎橋店 大阪市中央区心斎橋筋1-5-5
堺東店(焼酎ダイニング) 堺市堺区南花田口町1-1-5
上海店 上海市虹梅路3338虹梅林園街32号
スパワールド店 串心伝心 あんあん
http://r.gnavi.co.jp/k319000/

大 山 次 男
(高十四回卒)

小林高等学校関西地区同窓会
(高千穂会)
近畿小林会 副会長
近畿宮崎県人会 常任幹事

〒664-0107
伊丹市山田五丁目二丁目
TEL&FAX072-777-9611
Mail:Ad: d1c63730@wood.tdnet.jp

第一栄材株式会社

代表取締役
山下 宣年
(高6回卒)

〒607-8322
京都市山科区川田清水焼団地4番地の11
TEL (075) 581-3043番
593-6780番
FAX (075) 581-0506番
URL http://www.d1-wood.com
Eメール fwg5263@mb.infoweb.ne.jp

BOOKS

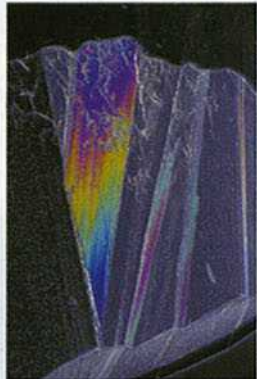
『しみじみの里』

大 園 良 一 (高23回卒)



本紙編集委員の大園良一さん(高23回)が代表をつとめる霧島中央新聞社では、創刊(平成11年6月)百号を記念して雑誌『しみじみの里』を発刊しました。

西諸出征兵士の手記、西諸の山野草27篇、挿絵あつこの四季、漫画しーぶーちゃん、小説野菜兄弟、西諸点描30篇などを満載した地元ならではの雑誌です。



しみじみの里

1冊1,000円(送料別途)申込みは、〒886-0003 小林市大字堤3135-3 霧島中央新聞社 大園さんまで TEL0984-23-9960



熊本地区同窓会より記念品贈呈(H19.6.2)

澤田登さん 春の叙勲(瑞宝双光章)受章!!

熊本県八代市で般若院住職をされている澤田登さん(高5回卒)が春の叙勲(瑞宝双光章)を受章され、6月2日に開催された熊本地区同窓会総会でも受章を祝った。

澤田さんは、永年に渡りボランティアで更生保護司として、保護観察の方々の身元引受人の環境調整に貢献したことが評価され、今回の受章となった。受章の時、天皇陛下から「おめでとう」

澤田さんは、高校時代に野尻から自転車で通学していたが、自転車が盗難に遭い、学校を続けられない状態に陥ったそうです。そんな苦境の時に、担任をしていただいた野辺先生(旧制中11回卒)の働きかけで、当時小林市役所に勤務されていた弟の野辺巖さん(旧制中19回卒)宅に1年間無料で下宿させていただいたそうである。その恩がありがたくて、人の役に立ちたいとこの仕事を続けてきたという。

野辺巖さんに高校時代から準備に取り掛かった。目標の60名には達しなかったが、58名の出席者を迎えることが出来た。特に東京近辺在住者は重い病気の除き、殆ど

澤田さんは、高校時代に野尻から自転車で通学していたが、自転車が盗難に遭い、学校を続けられない状態に陥ったそうです。そんな苦境の時に、担任をしていただいた野辺先生(旧制中11回卒)の働きかけで、当時小林市役所に勤務されていた弟の野辺巖さん(旧制中19回卒)宅に1年間無料で下宿させていただいたそうである。その恩がありがたくて、人の役に立ちたいとこの仕事を続けてきたという。

何で更生保護司の仕事をするようになったのかを尋ねたところ、次のようなエピソードを聞かされていた。



昭和30年卒普通科同期会感想記 [平成19年5月19日 東京品川プリンスホテル]

少し酒が入ってからの校歌斉唱と尺八伴奏によるプロ並みの宮崎県民謡の独唱などが、52年前の高校時代や懐かしき故郷を思い出させ、身体全体に赤き血潮が漲り、胸に込み上げるものを感じた。今回は趣きを変えて東京での開催を希望する人が多く、東京在住の幹事会(会長 温水忠二)は5月19日(土)同期会を成功させるべく、約半年前から準備に取り掛かった。



昭和30年卒普通科同期会感想記 [平成19年5月19日 東京品川プリンスホテル]

て庭に裸足で出てきて、自ら庭の草むしりをする感心な生徒であったそうだ。今でも、宮崎に来るときには顔を出しにくるという。今回の受章の報告をする時、嬉しそうに当時の話をしていたのが印象的であった。

の人が出席してくれた事は嬉しかった。その半数程度は52年振りに再会した人で、名札を確認しないと名前を思い出せない人が多く、記念写真にも名前をつける事となった。圧巻は1人30秒程度の全員スピーチであった。52年の歳月の間にはいろいろな経験をされた人が多く、涙みすら感じるほどであった。みんな酒を呑みながらも真剣に耳を傾けていたことが印象的であった。

トピックス

高原町 内村秀次さん写真集「霧島の声」を出版



えびの市 国際交流フェスティバルが、9月30日、えびの市国際交流センターで行われました。



小林市 久しぶりの豊作。栗まつり開催。9月23日、第13回すき栗まつりが、すきむらんどを中心に開催されました。



野尻町 第23回のじり湖祭 8月25日(土)のじりこびあを会場に第23回のじり湖祭が開催されました。



医療法人 三和会 池田病院 IKEDA HOSPITAL

Weddinghall 天守閣 各種宴会・披露宴 承り中

小林中央眼科 院長 益山芳正 入院診